## 令和4年度事業実施状況について

	事業名	事業の概要	開催時期	場所
活動の活性化と	大人が変われば 子どもも変わる 県 民 運 動	○県民総ぐるみあいさつ運動 7月15日 県下一斉あいさつ運動 11月1日 おおいた教育の日推進大会 (開催地:国東市) 11月18日 県下一斉あいさつ運動 *令和4年度は、新型コロナウイルス感染 拡大防止の観点から、JR大分駅前でのあいさつ運動については中止とし、状況に 応じた取組を行うよう依頼 ○公共マナー向上運動 ・携帯電話等の利用マナーに関する街頭指 導の実施	年間	全県
S N S 等 を	子ども・若者育成支援強調月 間	子ども・若者育成支援に関する国民運動の一層の充実や定着を図るため、県内市町村で、街頭指導・啓発活動を実施。 ・市町村民会議への協力依頼 ・のぼり、たすき、帽子の貸し出し・県庁舎に横断幕掲示(11/1~11/30)・県内一斉啓発活動:11月18日	11月	全県
活用した普	青少年育成事業	会員団体が青少年育成に関する体験活動、普及啓発活動及び青少年育成につながる活動を実施した場合の対象事業に係る経費を県民会議が負担。 ・対象:会員団体及びその下部団体・上限5万円・助成実績:5団体補助額238,976円	年間	全県
及啓発	県民会議等の 活動広報	<ul><li>○広報誌「大分の青少年」 (No. 85-1~4) の発行 の発行 (発行時期:6月・9月・12月・3月)</li><li>○ネット (HP、SNS) を活用した広報活動</li></ul>	年間	全県

	大分県青少年 健全育成大会	<ul> <li>○大分県青少年健全育成大会の開催</li> <li>・青少年育成県民会議会長表彰</li> <li>日時:令和4年11月11日(金)</li> <li>13:00~15:00</li> <li>場所 トキハ会館ローズの間受賞者4名・3団体</li> <li>・意見発表</li> </ul>	11月11日	大分市内
	自死遺児救済 援護事業	自殺により親を失った子ども(自死遺児) の入学・卒業・修学旅行等に際して給付金 を支給した。 給付実績:21家族27名	年間	全県
	その他	<ul> <li>○青少年育成都道府県民会議との連携・青少年育成九州地区会議10月(文書開催)</li> <li>○啓発物品作成・配付県民会議や各団体が行う啓発活動用にポケットティシュ7,000個、タスキ120枚、帽子200個を作成し、希望団体に配布。</li> <li>○大分県青少年育成県民会議・運営委員会5月(文書開催)、10月4日・総会6月(文書開催)</li> </ul>	年間	全県
青少年健全	青少年の非行・ 被害防止全国 強 調 月 間		7 月	全県
育成の	啓発資料等の作成・配布	「青少年の自画撮り被害防止」のための 啓発物品(ポケットティッシュ)を 12,000 個作成・配布	年間	全県

推 進	家庭でのネット 利用のルール づくり	青少年のインターネット利用に関して、 家庭の中でのルールづくりを促すため、啓 発等を実施した。	年間	全県
	おおいた青少年安心ネット環境づくり会議への参加	青少年育成団体、事業者、行政機関等が協働して、安全・安心なインターネット利用環境を整備するための施策などを協議した。 日時:令和5年2月1日(水) 10:00~11:30 場所:県庁舎新館14階大会議室	2月1日	開催
	講演会	青少年健全育成大会において、講演会を開催した。 講師 学校法人立花学園 立花高等学校 校長 齋藤 眞人 氏 演題 「『いいんだよ』は魔法のことば 〜寛容の精神が醸成される社会へ〜」	11月11日	大分市内
体験活動の推進	第44年の県子の県の東海のの東海の県の東海の県の東海の県の東海の県の東海の東海の東海の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の	,	8月19日	豊後大野市

	(特別賞) 大分県教育長賞 佐伯市立佐伯南中学校 3年 サンポルナ・アリアン さん 「二つの祖国(日本とフィリピン)」 共感賞 豊後大野市立三重中学校 3年 首藤 杏奈 さん 「つなぐ」		
中学生・高校生地域リーダー育成 研修事業		1月22日	日田市